

資料配布場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

平成24年9月13日
水管理・国土保全局
国土技術政策総合研究所

先進的経営モデルプロジェクト 「コストキャップ型下水道」調査の実施について

汚水処理施設の整備に関しては、市町村等がそれぞれの汚水処理施設の有する特性、経済性等を総合的に勘案し、地域の実情に応じた効率的かつ適正な整理手法を選定した上で、都道府県構想に基づき、適切に事業を実施し、日本の汚水処理人口普及率は平成22年度末で87%となっているところです。下水道処理人口普及率については平成22年度末で75%に達し、全国規模においては、下水道整備が進んできています。しかしながら、下水道整備水準には地域間格差が顕著で、特に普及の遅れている中小市町村では、人口減少、高齢化の進展や厳しい財政事情等、下水道整備を進めるにあたって、困難な状況に置かれています。

そこで、国土交通省では、従来の下水道計画検討プロセスとは異なった新しいアプローチとして、厳しい地方財政を前提とした投資可能額を設定し、新しい手段の活用を検討したうえで、どのような下水道運営（施設建設及び維持管理等）をめざすことができるかを検討することを目的として、先進的経営モデルプロジェクトである「コストキャップ型下水道」調査を開始します。当該調査結果は今後の下水道整備を進めていく際の参考としていく予定です。

今年度は、愛知県知多郡美浜町をケーススタディとして、「コストキャップ型下水道」の適用可能性調査を実施します。そのために、美浜町と国土技術政策総合研究所の間で、「低コスト型下水道整備等手法の適用可能性検討に関する共同研究」の協定を締結（平成24年8月29日）致しましたので、併せてお知らせします。

※「コストキャップ型下水道」調査の概要は別添1のとおり。
美浜町との共同研究の概要は別添2のとおり。

（問い合わせ先）

○国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課（別添1全般について）
吉澤（内線34212）、神宮（内線34232）

TEL：03-5253-8111（代表） 03-5253-8430（直通） FAX：03-5253-1597

○国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究部（別添1調査内容、別添2について）
森田（内線3412）、横田（内線3421）、重村（内線3428）

TEL：029-864-3343（直通） FAX：029-864-2817

目的

従来の下水道計画検討プロセスとは異なった新しいアプローチとして、厳しい地方財政を前提とした投資可能額を設定し、新しい手段の活用を検討したうえで、どのような下水道運営（施設建設及び維持管理等）をめざすことができるかを提示する。

手段(例)

効率的整備手法の徹底的な採用

- 下水道クイックプロジェクトの各種技術のパッケージ採用
- 設備の海外調達

効率的な維持管理手法の採用

- 超長期間の包括委託

民間の技術力等の積極的な活用

「コストキャップ型下水道」の調査フロー

1. 未普及地域解消問題に関する課題の整理

ハード面に関する問題点 + ソフト面に関する問題点 → 課題整理

2. 課題解決のための方向性検討

現状の手法・事業スキームの課題

+

発想の転換
■柔軟な建設目標レベル ■明確な管理目標レベル
■民間活力の大胆な活用

課題解決の方向性

■効率的な整備・管理手法の立案 ■法令遵守のあり方(構造基準等)
■投資可能金額を明定した上での民間活用

等

3. ケーススタディの実施

3-1. 準備

①資料収集・自治体の汚水処理整備・管理方針確認

②目標下水道整備区域の想定

3-2. 財政検討

③現状把握
(汚水処理事業の整理)

④財政状況把握
(将来予測、経営方針策定)

⑤投資可能額検討
(将来予測、資金調達方法の検討)

3-3. 整備・管理手法検討

⑥既往整備・管理手法による
下水道整備区域の把握

⑦新整備・管理手法による
下水道事業実現可能性等の評価

⑧下水道整備範囲シナリオ別の比較検討
(財政検討にフィードバック)

3-4. 財政状況を踏まえた新しい下水道整備・維持管理モデル

愛知県知多郡美浜町との共同研究について

1. 共同研究課題名

低コスト型下水道整備等手法の適用可能性検討に関する共同研究

2. 共同研究の概要

従来よりも低コストの下水道整備及び維持管理を可能とすることを目的として、低コスト型の下水道整備手法及び維持管理手法に関する情報の収集及び取りまとめを行います。これらの手法を活用して、美浜町における下水道整備・維持管理シナリオを作成し、このシナリオをもとに、下水道経営収支予測を実施します。この結果と美浜町に必要な下水道整備水準を踏まえ、美浜町における下水道整備内容及び維持管理内容を取りまとめます。さらには、美浜町での検討事例を活用して、財政状況を踏まえた新しい下水道整備・維持管理手法の基本的な考え方を構築します。

3. 共同研究の実施期間

平成24年9月1日から平成25年3月31日まで

【愛知県知多郡美浜町の概要】

人口：23,342人（平成24年7月末日現在）

面積：46.39平方km

汚水処理人口普及率：41.6%（平成22年度末現在）

下水道処理人口普及率：0%